

1 学期始業式 式辞

おはようございます。昨年日本中の学校を大きくざわつかせたことの一つに、強力な人工知能（AI）の公開がありました。ChatGPTと呼ばれる生成AIは、スマホのアプリとして入手できますので、皆さんも知っているでしょうか。ChatGPTは、プロンプトというAIに指示する言葉を、普通の会話文のように入力すると、指示に合う答えを自動的に返してくる機能を持っています。命令した動作をその通り実行するロボットと違って、自分の知らないことでも質問するとAIが流暢に答えを作り出してくるので、「生成AI」と呼ばれます。

これが強力なAIであるわけは、英語だけでなく日本語も含め多くの言語によるデータ、画像、動画、音声なども学習のソースとして取り込むことができ、当然答えも言葉だけでなく、画像や音声、またそれらを組み合わせたものとして生成できる、さらにAI自身が膨大なデータを元に自己学習して、指示に適する答えをどんどん精緻化していくことができるなど、ある面では人間の能力をはるかに超えているからです。試しに「お花見の案内文を作りなさい」と指示すると、1秒でそれらしい文章が言葉の乱れもなく生成されますし、知り合いの美大生に聞いたところ、AIが描いた絵と有名な画家の絵を見分けることも相当難しくなっているということです。

このようなある意味「便利な」道具が、学習の場である学校に、何の予備知識も制約もなく入ってくるとどうなるか。これが日本中の学校のざわつきの元でした。従って今年度も本校では、県教育委員会のガイドラインをもとに、現時点では、学校内の教育活動で生徒に生成 AI を利用させることは控える、教職員の利用についても管理職の許可を得るなどの条件の下で利用可能とする、というルールで臨みます。ですから生徒諸君については課題、レポートや読書感想文などの提出に際して、生成 AI を利用し、指導を受けることがないように厳に慎んでください。学校外の使用については強く制限をかけるものではありませんが、ChatGPT については、利用規約により、18 歳未満の場合、利用に保護者の許可が必要です。

さて、こうした便利な科学技術は、過去にもそうでしたが、多少の危険は予想されても、そのうちその危険を取り除く技術が開発されるから大丈夫だろうという楽観的な見通しが勝って、見切り発車で利用されていくものです。現に生成 AI 技術は、瞬く間に世界中に広まっています。そこでお話ししたいのは、生徒の皆さんが社会人になって世に出ていく頃には、何が起きているだろうかということです。

おそらく数年後、生成 AI の利用は当たり前の中世の中に変わっていることでしょう。先ほど話したように、ある面では人間の能力を

はるかに超えているわけだから、AI の得意な分野についてはどんどん人間の仕事が AI に取って代われ、その分野に従事していた人は失業してしまう可能性があります。どんな仕事が危機を迎えると思いますか？ 文筆業、俳優、声優、イラストレータなどクリエイティブな仕事なら大丈夫だと以前は思われていましたが、そうではありません。欧米ではその業界の人たちによる、生成 AI 利用制限を訴えるデモも起きています。皆さんの将来の進路目標はどうでしょうか。その前に AI が立ちほだかることはありませんか。

もっと悲観的な予想もあります。生成 AI の危険性が克服されな
いまま制御できなくなることもないとは言えません。生成 AI は学
習し構築したデータベースを基に、「それらしい答え」を生成して
答えてきますが、尋ねるとすぐにすらすらと自然に流暢な言葉で返
してくるので、間違った内容の回答が出力されても、人間の方がそ
の堂々とした態度にだまされて（というのも変ですが）、真実だと
錯覚してしまうことが、既に報告されています。悪意を持って偽の
情報を学習させる者が現れるかもしれません。AI にフェイク情報を
生成させ、利用者に真実だと錯覚させれば、発言の捏造やデマ、人
権侵害などが簡単にでき、しかも音声付きのフェイク動画が web 上
に拡散されれば、消し去ることは極めて困難です。こうした危険に
備えるために、高校ではどんなことを学び、どんな力をしっかりつ

けておく必要があるでしょうか。1年の始めにあたり、学習の指針としてぜひこのことを考慮に入れて1年を過ごしてほしいという思いで話をしました。この中の誰か、総合的な探究のテーマにして研究してくれませんか。

3学期の終業式でお話しした、「牧南ブレイクスルー」の話もしたかったですが、長くなりましたので、割愛します。映画「オープンハイマー」は見ましたか。上小田井のイオンシネマでも上映されていますので、まだの人はぜひ見に行ってください。

改めて年度の初めに、今年一年、生徒の皆さんが授業に、行事に、部活動に精励することを期待して、始業式の式辞とします。